

第5章 目標（計画重点指標）

1 特定事業の目標値

後期計画では、国が指定する特定事業について目標数値を各自治体で設定することが求められています。前期計画での状況やニーズ調査の結果を踏まえ、これらの各事業について具体的な目標事業量などを以下のように設定します。

(1) 特定事業の目標値 ※事業内容については、カッコ内の具体事業参照

事業名	現状値 (平成21年4月1日)	目標値 (平成26年)
通常保育事業(*) (1-4-1)	認可保育所受入数 1,669人	認可保育所受入数 1,827人
特定保育事業 (1-4-7)	一時預かり事業にて対応	
延長保育事業 (1-4-2)	17か所	19か所
夜間保育事業 (1-4-3)	未実施	検討
トワイライトステイ事業 (1-3-11)	0か所	1か所
休日保育事業 (1-4-4)	2か所	2か所
病児・病後児保育事業 (1-4-5 鎌倉市では、病後児保育事業のみ)	1か所	1か所
放課後児童健全育成事業 (1-4-13・5-2-4 こどもの家)	16か所 定員数 655人	16か所 定員数 670人
地域子育て支援拠点事業 (1-3-2・3-3-2・4-3-2 子育て支援センター、 1-3-4・4-3-3 つどいの広場)	7か所	6か所
一時預かり事業 (1-3-9・1-4-6)	9か所	9か所
短期入所生活援助(ショートステイ)事業 (1-3-10)	3か所	3か所
ファミリーサポートセンター事業 (1-3-6・5-2-3)	1か所	1か所

*通常保育事業の目標受入数：ニーズ調査結果から、0歳～5歳の人口に対する現在通園している子の割合と今後通園を希望する子の割合を人口推計値に乗じて算出。なお、設定目標値は将来人口を見据え、「新待機児童*ゼロ作戦」最終年度（平成29年度）数値とする。

2 計画の目標

今後、計画全体や重点取組みとしての進捗状況(アウトカム)を点検・評価するため、目標を以下のように設定します。

また、目標については、計画の最終年度である平成26年度にアンケート調査等を通じて、点検・評価を行います。

(1) 計画全体の目標

項目	現状 (平成20年度)	目標 (平成26年度)
子育てをしている生活に対する満足度	73.4%	拡充
「子どもを産み育てること」に対し社会が評価していると感じる割合	16.6%	拡充
市の子育て支援策(子育て相談支援、保育園整備、小児医療費助成など)が充実していると感じる割合	16.8%	拡充

(2) 重点取組みごとの目標

「保育環境の充実に努めます」

項目	現状 (平成21年度)	目標 (平成26年度)
待機児童*数	44人	ゼロ(*)
特定事業の目標値	P.85 参照	

*国の施策「新待機児童*ゼロ作戦(最終年:平成29年)」の達成に向けた「ゼロ」です。

「市民ニーズにあった居場所を整備します」

項目	現状 (平成20年度)	目標 (平成26年度)
つどいの広場、子育て支援センターの利用状況	使っている 13.7%	拡大
子ども会館の一日あたり平均来館者数	247人	10%アップ

「安全・安心を感じられる環境づくりを推進します」

項目	現 状 (平成 20 年度)	目 標 (平成 26 年度)
土、日、休日の小児科医夜間配置率	51.7%	拡充
子どもが犯罪の被害にあったことがない率	91.6%	拡充

